

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2015\_05\_23 東京会場)  
 ～みんなに読む楽しさを伝えよう～

参加者 66、アンケート回収 53

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	0	
ちらし・DM	26	
友人・知人の紹介	13	
ウェブサイト・ブログ	5	当財団 2、先生 PORTAL1
メーリングリスト	6	出版 UD 研 1、特別支援教育 ML1
その他	3	特別支援教育専門委員会のお知らせ、社内・校内連絡
合計	53	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
38	15	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・金森先生のお話が良かったです。ハイテクだけではなく、iPad にアクリル板を貼るだけのローテクも教えてもらえて良かったです。</li> <li>・金森先生の疑似体験が面白かった。誰にでも障害を感じる場面があることに気付き、新鮮な体験だった。大人の事情や関心度で、子供の読書環境に差が出てしまうことのない状態になると良いと思う。</li> <li>・金森先生の講演で、各地の取り組み、ICT 関連の現状と技術を知ることができました。特に海外の様子が興味深かったです。また特別支援学校の熱意のある実践がたくさん聞いて良かったです。</li> <li>・金森先生のスタート部分のお話が興味深く、勉強になりました。また DAISY 図書、キンドルなど導入したいと思うものが、いっぱいありました。</li> <li>・前半の講義、後半は現場の先生たちの生の声、さらに最後は挙がった疑問点に対する質疑応答で、とても良い流れの研究会でした。ありがとうございました。</li> <li>・大変勉強になり、有意義な研究会でした。動画等を多用した ICT 活用に関する講演は大変勉強になりました。パネルディスカッションも、実際にマルチメディア DAISY を活用されている支援学校の事例を伺うことができ、参考になりました。</li> <li>・読書によって各人が学習意欲や色々なことに興味を持って取り組むことができるようになる。ステキな事だと思いました。</li> <li>・私の学校でも iPad 等の導入はしていますが、全く数が足りない現状です。その大切さが分かったので、アピールしていきたいなと思いました。</li> <li>・発達障害を主体として、広い視野での読書バリアフリーに関するお話が伺えた。</li> <li>・障害のある児童が、学びに到達するための具体的な手立てを見せて頂くことができました。身体障害があることが、本を読むという本来の目的以前の障害となることがあり、それを取りのぞく手立てがあることで、ストレスなく本を読むことができることが分かりました。</li> <li>・図書館勤務です。この 4 月に障害者サービス担当になりました。大人対象のサービスを主にしています。障害のある子どもへの支援の可能性、アプローチの方法など、とても参考になりました。</li> <li>・図書館員です。今後のサービスの参考になるお話を多く伺え、とても有意義でした。</li> <li>・今後マルチメディア DAISY を当図書館で活用していくに当たり、どのように展開するのか、とっかかりを掴めたような気がします。読書障害がある子どもたちにどのような支援がなされているか、どのような媒体が利用されているか詳しく知ることができ、大変参考になりました。</li> </ul>

- ・初めて参加しました。とても興味深い話が聞けました。公共図書館として何ができるのか、どのようなサポートや支援ができるのか、特別支援学校との連携など、考えさせられることが多かったと思います。学校全体がそうなのか、特別支援学校だけの話なのか、先生方の話を聞いていると、図書館との距離がとても遠いなあと感じました。それに気付いて良かったと思いますし、色々なツール（DAISY など）を使い、その距離を埋めていけたらいいと思いました。
- ・私の所属している図書館では、今後改めて障害を持つ利用者へのサービスに注力していく考えです。しかし正直な所、今までがそこまでではなかったもので、どこから始めれば良いのかわかっていない状態です。本日の会で、個人個人によって必要な対応が違うことを強く感じました。ハードを揃えれば良いわけではなく、ソフト面の成長の必要を感じました。参加できて本当に良かったです。ありがとうございました。
- ・マルチメディア DAISY を実際に利用されている先生方の生の声を伺えたことが良かったです。公共図書館への要望は、今後の図書館事業の検討課題になりました。
- ・実際に障害のある子どもたちへ、マルチメディア DAISY を発信されている現場の先生方から、活動の実態や課題やアドバイスを頂くことができ、大変有意義でした。実際にマルチメディア DAISY を用いて、楽しく学習をしているお子さんのお話を映像で拝見することもでき、今後の活動をしっかりとしていきたいと思いました。勤務のため、受講できなかった同僚にも研修内容を伝えます。本日は有難うございました。
- ・ベッドサイドでの授業や弱視の児童へ辞書を引かせる時に困っていました。キンドルの電子辞書を活用してみようと思いました。本校にも電子図書はあるようですが、ほとんど活用されていないので、自分から活用していきたいと思いました。訪問教育で自宅に伺うこともあるので、その場でも活用していけるのかなと思いました。ICT を活用した授業を行っていききたいと思います。ありがとうございました。
- ・障害を持つ児童生徒に、具体的に何をどう使用してアプローチをしていけば良いかのヒントが得られた。色々な学校での実践を聞くことができ、とても良かった。本校での ICT 活用の遅れ、利用の際の不便さが明確になり、問題を解決していかななくてはと考えさせられました。
- ・ICT を教育に取り込む時、それを扱う発信する人（側）の主体的な学びが、まずなくてはいけないのだということをつくづく考えさせられる。何を使い、何を目標としていくのか、仲間の現場の力をゆっくり確実に鍛え上げていくことが大切だと痛感した。国を挙げての方向施策の中で障害者の枠だけでないという発想が、教育実践に必要ではないか。
- ・読書の妨げになっているのは視覚障害だけだと思っていたので、それ以外にも様々な原因があることがわかり良かったです。支援のためのデジタル図書の有用性、問題点など、まだまだ知らないことは多いのだと、改めて感じました。
- ・福祉機器のメーカー兼販売店に勤めています。読書器を取り扱っているので、障害を持った子供たちに応じたニーズがあるのか知れたので良かったです。教育現場と家庭では、また違ったニーズがあるんですね。
- ・現状をととてもリアルにとらえることができました。それを踏まえてフィードバックして日々の活動を続けていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・現在の実態と現場での実際をたくさん聴くことができ、有意義でした。
- ・色々な事例が報告され、参考になりました。
- ・色々な都内の実践を知ることができて良かった。
- ・今後、自分で深く調べようとする際の情報が得られた。
- ・非常に有意義だった。また、ぜひ研究会を行って欲しい。様々な方がお集まりになるので、交流し情報交換できる時間や場を作って欲しい。
- ・肢体不自由特別支援学校の実践を知ることができたので。各学校 DAISY の使い方を工夫していることを知れたので良かったです。
- ・マルチメディア DAISY の活用の現状を聞かせていただけて良かったです。
- ・教科書以外のマルチメディア DAISY の意義がよく分からなかったもので、勉強になりました。
- ・マルチメディア DAISY について知らなかったもので、知ることができて良かったです。
- ・いい物だと思うのですが、マルチメディア DAISY の利用はなかなかハードルが高くて、必要としている方に、どうやって知って貰うかも大変だと思いました。お世話様です。ぜひこれからも事業を続けて下さい。
- ・現場の先生方の生の声をたくさん伺うことができた。

- ・ 肢体不自由の話が聞けた。
- ・ 現場の写真が見られたことが良かったです。
- ・ 講演者、発表者がとても聞きやすかった。
- ・ 未記入 1

### やや満足の理由

- ・ ICT について、また現場で実際に働かれている先生方による生のマルチメディア DAISY 活用法等について聞くことができ勉強になりました。午後のお話が肢体不自由の児童・生徒に少し偏っていた気がするので、学習障害がある子どもにとってのマルチメディア DAISY の意義について、もっと現場の声を聞きたかった。
- ・ 障害がある人も読書欲求が高く、読めた時の喜びが大きいことが講演を通じてわかりました。今後の図書館サービスに反映できるよう努めたいと思いました。
- ・ 図書館司書と学校教員の連携方法や課題をお聞きしたかった。
- ・ 漠然とした知識しかなかったため、具体的なお話を聞くことができ良かったです。大変興味深い話ばかりだったので、もっと様々な事例を聞きたくってしまいました。図書館関係者としては、学校だけでなく図書館での導入例も詳しく知りたいです。支援が必要な子供達の事も知ることができて良かったです。
- ・ 特別支援学校の実践を聞かせて頂き、活用の仕方について改めてどのようにしていくのかのヒントになりました。まだまだ模索中なので、色々なことを試してみたいと思います。有難うございました。
- ・ 自分自身の勉強不足で、理解できない部分があった。後日作品を見せて頂こうと思う。普及には、現在まだ難しい事が多いが、音声 DAISY のような急な広がりが、いつかくることを信じたい。
- ・ 特別支援学校の先生のご意見を聞くことができ、特に浸透が難しい理由は、公共図書館員として、とても有難い機会でした。名称は知っていても、実際現場では定着していないイメージを実感したのが証明された感があり、貴重な観点でした。
- ・ 色々な利用の方法を知ることができて良かったと思います。DAISY 教科書のことがあまり出てこなかったのが残念でした。
- ・ わいわい文庫を利用、活用した事例を特別支援学校以外の様々な公共施設も併せて発表があると良かった。ありがとうございました。
- ・ DAISY のことはよく分かりました。次はぜひ支援学校ではなく、通常の小中学校の実践事例を聞きたいです。LD,ADHD,ASD の対応。やはり全然ニーズが違うと思うので。
- ・ 特別支援学校の現場にいらっしゃる先生方の生の声、実態を聞け、マルチメディア DAISY の役割の重要性を改めて痛感しました。
- ・ DAISY 図書の実践的活用を詳しくご紹介いただき、有難うございました。
- ・ 未記入 3

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・ ダウンロードやスイッチ類の設定方法のデモンストレーションをお願いしたかった。
- ・ スクリーンの文字が小さくて見づらかったです。
- ・ 冷房が少し寒い（席を移動しました）。先生方は忙しすぎて、DAISY に時間が割けないのですね。
- ・ 私の理解力が低いと思われるかもしれませんが、お話のスピードについていけない部分がありました。
- ・ 募集案内に掲載された地図がわかり難い。駅周辺で迷い近くの店で略図を書いて貰い、西国立駅から 30 分以上かかりました。初めて車で降りる人にも分かり易い地図を載せて欲しいです。（車で来られないのだから、なおさら分かり易い目印を入れて欲しい）最終的には多摩図書館に電話をかけて確認しました。
- ・ 開講式でもマイクを使用して頂けると良かったです。周囲の音で時々声がかき消されていました。質問用紙ですが、今回はなるほどと感心するばかりで、質問とまではいきませんでした。感想も可であれば書きやすかったと思います。とても良い 1 日を過ごすことができました。有難うございました。

- ・ DAISY の使用方法の簡単なマニュアルを作っただけだと嬉しいです。
- ・ DAISY 図書のみでなく、もっと広義にアクセシビリティについての取り組みや話を伺いたい。
- ・ ボランティアの方がどんな活動をされているのか知りたいと思いました。
- ・ 司書教諭をしています、図書館関連の参加者も多かったようです。その方々の満足度が少し気になりました。公共図書館での取り組みや配慮事項などがあれば、共有できたと思います。後半にその話題になったので良かったです。
- ・ 図書館スタッフ向けの使い方講座や研究会があればいいなと感じました。
- ・ 大変勉強になりました。これから益々需要が増していく分野なので、今このような機会を設けて頂いて良かったと思います。マルチメディア DAISY が図書館でどのように活用できるのか、じっくり考えてみようと思います。
- ・ 一番の問題は、DAISY を知らない人達がまだまだ多いことだと思います。どのように伝えて行けば良いのか考えています。
- ・ デジタル図書にまだまだ抵抗があり、使いこなせず広まらないことが問題だと思います。利用者や生徒に提供する側が、まず始めに抵抗感をなくし、使いこなせるようにならなければならない。また、このようなコンテンツがあることを、どう世間に伝えるかが今後の課題ではないかと感じました。
- ・ 頂いたマルチメディア DAISY 図書は図書室で管理していますが、授業利用、個人利用には結びついていない現状です。今日の発表を参考に、どのようなことができるか考えていきたいと思っています。
- ・ 昨日、把握する限り埼玉県内で初めてわいわい文庫を使った公開授業が行われました。わいわい文庫を図書館から対象校に提供した際、指導案の提供依頼もありましたが、「わいわい文庫活用術」以外に見つけられませんでした。専修大の野口先生の調査では、授業利用も多数あるのですが、集団的利用も事例蓄積が欲しいと思います。また、授業担当者より、・ゆっくりと再生したかったが、読みが不自然になるため使えなかった。・紙の本と併用し授業をしているので、紙版のない作品は困った。・大きなかぶで「うんとこしょ どっこいしょ」のみを繰り返して使いましたが、画面の送り時間が長いと感じましたとのことでした。
- ・ 子どもたちと選書をする、「妖怪」「おばけ」など怖い話が大好きです。また、恐竜の本も人気があります。集中持続時間も 30 分前後です。「ふしぎなキャンディーやさん」とか「サルのおいしゃさんとへびのかんごふさん」のような面白味のある本も大好きです。次回のわいわい文庫に子どもの好きな分野で集中できる時間で読み終わる本を数多く入れて下さい。
- ・ 特別支援学校でもマルチメディア DAISY の活用方法に課題があることがわかりました。普通校に周知するには大変だという感じを持ちましたが、対策の必要があることも分りましたので、準備をして挑みたいと思います。
- ・ タブレット端末を面白く使うことにもなるというお話は、本を読むことができる という発想しかなかったので参考になりました。DAISY 図書を具体的にどのように使っていけばよいかと思っていたのですが、大変難しい話だということが、よく分かりました。
- ・ 私は健常者といわれる人でしたが、ある日突然障害者になりました。見た目は以前と変わらないため、周りから理解は得られず、大変苦しみました。もっとこの活動が広がる事を期待します。
- ・ 支援学校の教員の本音を聞いた気がする。どんな職種においても、今、端末（ハード・ソフト）に対する世代間ギャップを感じる。しかし、ことば・音によるコミュニケーションは必要であると日々思う。情報のアクセシビリティを繰り返し繰り返し確認して行くことでしょうか。
- ・ 江戸川区は公共図書館が学校にトラックで図書を運んで下さるとのこと。とてもうらやましいです。ありがとうございました。
- ・ スタッフの皆様、先生方、お疲れ様でした。貴重なお話をありがとうございました。
- ・ マルチメディア DAISY からキンドル、しかけ絵本、布の絵本など多種多様な読書方法を知ることができました。ありがとうございました。
- ・ DAISY 図書を使える色々な障害児を取り上げた発表を楽しみにしています。
- ・ 未記入 27